

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	11	施設名称	菊池保健所
	所在地	菊池市隈府	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	総合庁舎敷地内	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	867.7 m <sup>2</sup>	用途地域	第二種住居地域
施設の目的	県北地域における保健行政の施策実施のための場所			

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1969	RC	867.7	



(出典: 国土地理院)

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1969	RC	867.7	2	0	52

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	17	20	17	1
適合度②/①	0.40	0.68	0.74	0.61	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	60年
		※(令和11年)
	・適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することができる。	
	・県北広域本部庁舎と併せて令和6(2024)年度を目安として建替等の検討に着手する必要がある。	

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用										520.6	
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		5.1	6.1	13.1		7.5	0.2		4.8		
維持管理費		3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
撤去費											
合計		8.9	10.0	17.0	3.9	11.4	4.0	3.9	8.7	524.5	3.9
累計		8.9	18.9	35.9	39.7	51.1	55.1	59.0	67.7	592.1	596.0

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	12	施設名称	玉名総合庁舎
	所在地	玉名市岩崎	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	13,247.9 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	3,757.4 m <sup>2</sup>	用途地域	準住居地域
施設の目的	玉名地域における県行政の施策実施のための場所			

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1975	RC	3,757.4	



(出典: 国土地理院)

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1975	RC	3,757.4	4	1	45

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	18	21	18	1
適合度②/①	0.40	0.72	0.78	0.64	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 90年  
※(令和47年)

・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため、目標使用年数を90年に設定することが可能である。

・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		447.1									
更新・修繕費		8.7		308.4	0.7	185.3		41.3	0.4	18.6	47.1
維持管理費		16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7
撤去費											
合計		472.5	16.7	325.1	17.4	202.0	16.7	58.0	17.1	35.3	63.8
累計		472.5	489.2	814.3	831.6	1,033.6	1,050.3	1,108.3	1,125.4	1,160.7	1,224.5

施設アセスメント調査から算出。  
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

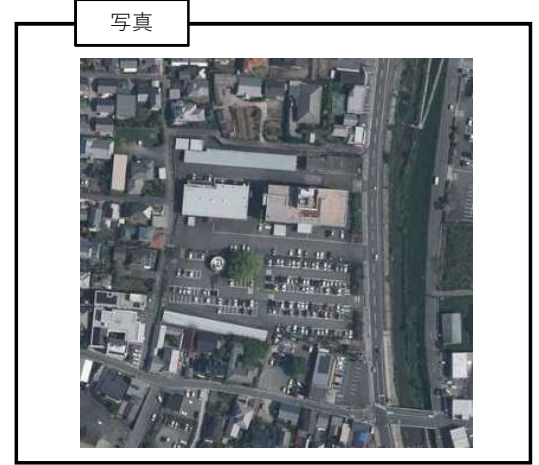
## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	13	施設名称	有明保健所
	所在地	玉名市岩崎	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	総合庁舎敷地内	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	1,234.5 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	玉名地域における保健行政の施策実施のための場所			

## 2. 建物別一覧

面積：m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1977	RC	1,234.5	



(出典：国土地理院)

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ①概要

面積：m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1977	RC	1,234.5	2	0	43

※築年数はR3.3月末時点

#### ②利活用の方向性

##### A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	17	21	20	1
適合度②/①	0.40	0.68	0.78	0.71	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 90年  
※(令和49年)

・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため、目標使用年数を90年に設定することが可能である。

・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。

A・B項目から導かれる方向性

### ③計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		146.9									
更新・修繕費		101.8		62.2		2.1	0.2	10.7	15.6	2.2	14.2
維持管理費		5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
撤去費											
合計		254.2	5.5	67.7	5.5	7.6	5.7	16.2	21.1	7.6	19.7
累計		254.2	259.7	327.4	332.9	340.5	346.3	362.4	383.5	391.1	410.8

施設アセスメント調査から算出。  
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	14	施設名称	鹿本総合庁舎
	所在地	山鹿市山鹿	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	9,964.5 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	3,017.1 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	鹿本地域における県行政の施策実施のための場所			



(出典: 国土地理院)

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1971	RC	3,017.1	

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1971	RC	3,017.1	3	1	49

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	20	21	21	2
適合度②/①	0.40	0.80	0.78	0.75	0.29

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 65年  
※(令和18年)

・令和元(2019)年度から令和2(2020)年度にかけて保健所機能の集約化を含む改修工事を実施しており、目標使用年数を65年に設定すること、適切な保全を実施しながら継続利用することが可能である。

・現状の用途に適した形での転用や改善について検討する必要がある。(スペース利用率や駐車場に課題)

A・B項目から導かれる方向性

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		1.8	1.9	68.4	17.6				23.4	50.4	22.3
維持管理費		13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4
撤去費											
合計		15.2	15.3	81.8	31.0	13.4	13.4	13.4	36.8	63.8	35.7
累計		15.2	30.5	112.4	143.4	156.8	170.2	183.6	220.5	284.3	320.0

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。



# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	15	施設名称	山鹿保健所
	所在地	山鹿市山鹿	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	2,760.3 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	686.0 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	鹿本地域における保健行政の施策実施のための場所			

## 2. 建物別一覧

面積：m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1966	RC	686.0	



(出典：国土地理院)

## 3. 棟ごとの整理

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積：m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1966	RC	686.0	1	0	54

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目：施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	16	17	15	0
適合度②/①	0.50	0.64	0.63	0.54	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0～1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目：長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

目標使用年数 60年  
※ (令和8年)

・令和3年度に鹿本総合庁舎内へ移転予定であり、移転後は売却を進める。

A・B項目から導かれる方向性

### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位：百万円

項目	和暦 西暦	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費											
維持管理費											
撤去費		34.3									
合計		34.3									
累計		34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3

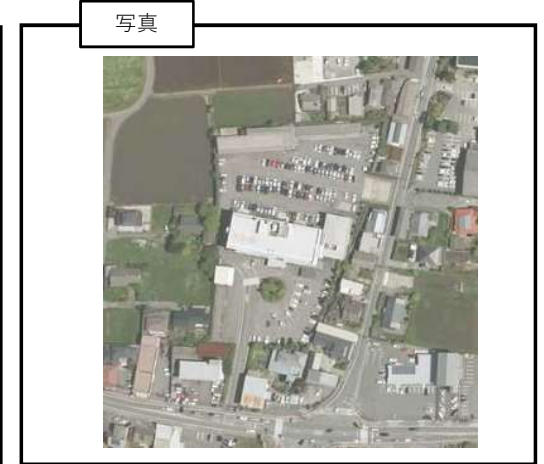
施設アセスメント調査から算出。  
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	16	施設名称	阿蘇総合庁舎
	所在地	阿蘇市一の宮町宮地	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	11,424.7 m <sup>2</sup>	都市計画区域	都市計画区域外
	延床面積	3,493.7 m <sup>2</sup>	用途地域	
施設の目的	阿蘇地域における県行政の施策実施のための場所			



(出典: 国土地理院)

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	本庁舎	1971	RC	3,024.2	
2	別館	1987	RC	469.5	

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 本庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	本庁舎	1971	RC	3,024.2	3	1	49

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	6	20	21	18	1
適合度②/①	0.60	0.80	0.78	0.64	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数 60年 ※(令和13年)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することが可能である。</li> <li>令和9(2027)年度を目安として建替等の検討に着手する必要がある。</li> <li>現状の用途に適した形での転用や改善について検討する必要がある。(職員満足度や駐車場、道路アクセスに課題)</li> </ul>

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		21.3	5.3	49.9					73.1		5.3
維持管理費		13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4
撤去費											
合計		34.8	18.7	63.3	13.4	13.4	13.4	13.4	86.5	13.4	18.7
累計		34.8	53.5	116.8	130.3	143.7	157.1	170.6	257.1	270.5	289.2

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

(2)別館

①概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
2	別館	1987	RC	469.5	2	0	34

※築年数はR3.3月末時点

②利活用の方向性

A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	5	18	20	18	0
適合度②/①	0.50	0.72	0.74	0.64	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	非該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性

目標使用年数 60年  
※(令和29年)

・適切な保全を実施しながら目標使用年数まで継続利用することが可能である。

③計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		61.8		36.3		23.2	0.1		3.4	0.8	2.6
維持管理費		2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
撤去費											
合計		63.9	2.1	38.4	2.1	25.2	2.2	2.1	5.4	2.9	4.7
累計		63.9	66.0	104.4	106.5	131.7	133.9	136.0	141.4	144.3	149.0

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	17	施設名称	内牧庁舎
	所在地	阿蘇市内牧	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	3,604.4 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	902.2 m <sup>2</sup>	用途地域	
施設の目的	阿蘇保健所は総合庁舎内に移転し、現在は書庫や倉庫として使用			



(出典: 国土地理院)

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1981	RC	902.2	

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1981	RC	902.2	2	0	39

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	15	19	16	1
適合度②/①	0.40	0.60	0.70	0.57	0.14

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年
		※(令和53年)
	・令和元年度に阿蘇総合庁舎内へ移転しており、できるだけ早期に売却する。	

### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費											
維持管理費											
撤去費		45.1									
合計		45.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累計		45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1	45.1

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

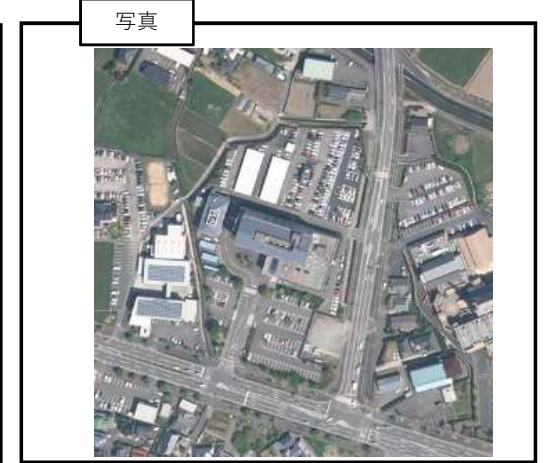


# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	18	施設名称	県南広域本部
	所在地	八代市西片町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	17,308.4 m <sup>2</sup>	都市計画区域	市街化区域
	延床面積	6,831.0 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	県南地域における県行政の施策実施のための場所			



(出典: 国土地理院)

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1996	RC	6,831.0	

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1996	RC	6,831.0	5	0	24

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	4	18	22	20	0
適合度②/①	0.40	0.72	0.81	0.71	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年
		※(令和68年)
	・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。	

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用											
更新・修繕費		56.2	1.9	902.2		78.6		60.9	49.2		48.2
維持管理費		30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4
撤去費											
合計		86.5	32.3	932.5	30.4	109.0	30.4	91.3	79.6	30.4	78.5
累計		86.5	118.8	1,051.3	1,081.6	1,190.6	1,221.0	1,312.2	1,391.8	1,422.1	1,500.7

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に着目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

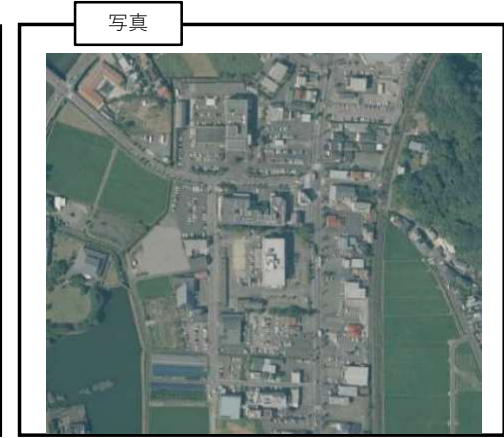
## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	19	施設名称	芦北総合庁舎
	所在地	葦北郡芦北町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	12,219.1 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	2,837.5 m <sup>2</sup>	用途地域	
施設の目的	芦北地域における県行政の施策実施のための場所			

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1974	RC	2,837.5	



## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ①概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1974	RC	2,837.5	3	0	47

※築年数はR3.3月末時点

#### ②利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	6	16	22	22	0
適合度②/①	0.60	0.64	0.81	0.79	0.00

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年 ※(令和46年)
	・適切な保全を実施しながら継続利用すること、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。 ・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。	

#### ③計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用		337.7									
更新・修繕費		116.0		326.0		38.1		1.7	16.3		52.7
維持管理費		12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6
撤去費											
合計		466.3	12.6	338.6	12.6	50.8	12.6	14.3	28.9	12.6	65.3
累計		466.3	478.9	817.5	830.1	880.8	893.5	907.8	936.7	949.3	1,014.6

施設アセスメント調査から算出。  
※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。

# 個別施設計画シート

※熊本県庁舎等建築物個別施設計画は個々の建物の築年数や構造等に目して策定しており、施設で提供される行政サービスの必要性について判断したものではありません。

## 1. 施設概要

基本情報	施設番号	20	施設名称	水俣保健所
	所在地	水俣市八幡町	施設管理所属	財産経営課
	敷地面積	2,795.5 m <sup>2</sup>	都市計画区域	非線引き都市計画区域
	延床面積	961.6 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域
施設の目的	芦北地域における保健行政の施策実施のための場所			



(出典: 国土地理院)

## 2. 建物別一覧

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	備考
1	庁舎	1982	RC	961.6	

## 3. 建物毎の概要等

### (1) 庁舎

#### ① 概要

面積: m<sup>2</sup>

建物番号	建物名	建築年	構造	延床面積	地上階数	地下階数	築年数
1	庁舎	1982	RC	961.6	2	0	38

※築年数はR3.3月末時点

#### ② 利活用の方向性

##### A項目: 施設アセスメント調査

利活用区分	建替	転用	継続利用(60年)	継続利用(90年)	廃止
【評価項目数①】	【10】	【25】	【27】	【28】	【7】
適合数②	3	17	19	15	2
適合度②/①	0.30	0.68	0.70	0.54	0.29

施設の利用状況や劣化の状況等を各所管課で調査し、利活用適合性を判別。  
適合度は0~1.0までで数値が高いほどそれぞれの適合性が高い。

##### B項目: 長寿命化要件への該当

構造	S造、若しくは1972年以降建築のRC造、SRC造	該当
延床面積	500m <sup>2</sup> 以上	

※構造及び延床面積両方の条件に該当する場合、該当。

A・B項目から導かれる方向性	目標使用年数	90年
		※(令和54年)
	・適切な保全を実施しながら継続利用することと、長寿命化要件に該当するため目標使用年数を90年に設定することが可能である。	
	・令和3(2021)年度を目安として長寿命化改修(築後40年目を基準)の検討に着手する必要がある。	

#### ③ 計画期間内の概算ライフサイクルコストのシミュレーション

単位: 百万円

項目	和暦	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
建替費用											
転用費用											
長寿命化費用			114.4								
更新・修繕費		72.0		100.8		57.8	0.2		13.1	1.7	
維持管理費		4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
撤去費											
合計		76.3	118.7	105.0	4.3	62.1	4.4	4.3	17.4	6.0	4.3
累計		76.3	195.0	300.0	304.3	366.3	370.8	375.0	392.4	398.4	402.6

施設アセスメント調査から算出。

※このシミュレーションは、今後の予算措置等に直接関連するものではありません。